

# 高川小だより

令和5年(2023年)3月24日

発行者: 校長 寺本 正行

高川小HPは  
こちら➡



## 卒業式のことば

3月17日は卒業式でした。卒業生は6年間の学校生活を振り返り、一人ひとりが6年間で学んだことや将来の目標を堂々と発表しました。5年生も出席し、入退場の合奏をし、6年生との思い出や感謝の気持ちを伝えました。最後に「旅立ちの日に」を一緒に歌いました。とてもいい卒業式だったと思います。式で卒業生に送った言葉はみなさんにも伝えたいことですので紹介します。

私は、一学期の始業式でみなさんに三つのことをお願いしました。「自分を好きでいてください」「友だちを好きでいてください」「勉強を好きでいてください」という三つです。

みなさんは BTS という韓国のアイドルグループを知っていますか? BTS が、2018年にスピーチをしました。スピーチをしたのはリーダーであるキム・ナムジュンさんです。

ナムジュンさんは、10歳のころ、他人が自分のことをどう思っているのか、自分が他人にどう見えるかを心配し始めたそうです。それでも、ナムジュンさんには音楽があり、BTSのメンバーとして活動しました。まわりからは見込みがないと思われ、やめたくなることもあったそうですが、あきらめずに続けることで世界中に知られるアーティストになりました。

スピーチの一部を紹介します。

『昨日、僕はミスをしたかもしれません。でも、過去の僕も僕には変わりありません。今の僕は、過去のすべての失敗やミスと共にあります。失敗やミスは僕自身であり、人生という星座を形作る最も輝く星たちなのです。僕は今の自分も、過去の自分も、将来になりたい自分も、すべて愛せるようになりました。』

このスピーチは、「自分を好きでいること」の意味をととてもよく表していると思います。。

失敗というと、マイナスのイメージを持っている人もいます。失敗が続くと自信をなくし、自分のことを嫌いになる人もいるかもしれません。私自身、失敗したことを後悔して落ち込むことはよくあります。無理なことですが、過去に戻ってやり直すことができれば、今とは違う生き方ができるのにと考えることもあります。

ところが、ナムジュンさんは、失敗はマイナスで、失敗がない方がよかったとは思っていません。人生は、過去—今—将来とつながっています。過去の失敗を否定することは、今の自分を否定することになります。自分を否定しては、自分を好きになることはできません。ナムジュンさんは、過去の自分も、今の自分も全てつながっている大切な自分自身であることに気付いて、自分を好きになれたんじゃないかと思います。

みなさんは、今の自分のことが好きですか？

私は、自分を好きな人は、他の人を大切にできる人だと思います。みなさんは、今までも自分と仲間を大切にすることを学んできました。これからもさまざまな場面で、学んだことを活かして、豊かな人間関係を築いていってほしいと思います。……。

## 1年間が終わります

今日は修了式を行いました。「修了」の意味は、「この1年間で学ばなければならない内容を全て学び終わった」ということです。でも、苦手なことや覚えていないこともあると思います。春休みに時間を作って少しでもできるようにしてほしいと思います。

また、みなさんは3学期に1年間で振り返っていましたね。できるようになったこと、がんばったことを確認していました。今の自分のことを見つめることはとても大事なことです。そしてこれからがんばりたいことを考えていました。4月からは学年が1つ上がります。今の気持ちを大事にして、成長していく姿を思い浮かべて次の1年間で迎えてください。

## 保護者のみなさまへ

### < 渡り廊下の耐震工事 >

新年度に入ってすぐに、渡り廊下の耐震工事が始まり、1階から4階まですべての渡り廊下の通行ができなくなります。そのため、中庭と運動場の行き来ができなくなったり、教室の移動で遠回りをするようになったりします。工事は8月の終わりまでかかる予定です。児童、保護者の皆さまには、しばらくの間ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

### < 1年間ありがとうございました >

本年度は、新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、授業参観や運動会、舞台発表会など、保護者のみなさまに来校していただく機会を増やすことができました。子どもたちも、自分たちのがんばりを見てもらえることが意欲につながり、充実感を感じたことと思います。

来年度は制限も大きく緩和され、教職員も子どもたちもお互いの表情を見ながら、今年以上に生き生きと学校生活を送ることができると思います。育友会活動につきましては、より多くの方参加していただき、子どもたちと一緒に楽しむ活動を通して、保護者同士の交流・親睦も深める機会としていただけたらと思います。地域の行事も例年の形で実施される予定です。学校—保護者—地域が一体となって子どもたちを見守り育んでいきたいものです。

来年度も引き続き、本校教育にご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。